

民主

PRESS MINSHU

2008年10月(4)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部

東京都千代田区永田町1-11-1

電話 03-3595-9988(代表)

press@dpj.or.jp

http://www.dpj.or.jp

神奈川県第5区総支部版
総支部代表 田中慶秋

決起集会を開催。

戸塚公会堂(10日)、泉公会堂(20日)、瀬谷公会堂(21日)に、多くの方にお集まりいただき、鳩山幹事長、岡田、川端両副代表、上田埼玉県知事の論客が日替わりで国民の暮らしが如何にあるべきかを訴えました。田中前議員も国民の生活を二の次にした官僚支配の自民党政権が如何に日本をダメにしてきたか。「中小零細企業の活力が削がれ、国民の安心安全の前提となる年金、医療、介護、子育てなどを最優先で取り組むべき」と指摘しました。

前衆議院議員
田中けいしゅう



道路より人の命が大事



民主党 幹事長
鳩山 由紀夫
(10日、戸塚公会堂)

道路建設は少し遅れても大丈夫ですが、人の命は1年、2年どころか1日だって待ってられません。道路より命です。医療費を抑制させるのではなく必要な医療費は増やしていかななくてはならないのです。

国民の暮らしを悪くした自民党政権

郵政解散で勢いを得た小泉政権が最初にやったのが障害者自立支援法の強行採決です。自立支援とは名ばかりで現実とはまったく違うもの。後期高齢者医療制度も強行採決でした。05年の選挙で大勝した自民党は一体何をやったのかを思い返して欲しいのです。



民主党 副代表
岡田 克也
(20日、泉公会堂)

民主党が日本の政治を立て直す



民主党 副代表
川端達夫
(21日、瀬谷公会堂)

国民の1票がムダづかいを明らかに

国民の1票が参議院に力を与え、税金の使い方の本当の姿を知ることができました。タクシーチケット券、保養施設でのムダづかいも、道路特定財源で天下りが続いているのも、民主党が必死に調査し、国会で追及してきたから、明るみにできたのです。

教え通りに進めた特殊法人改革

私は田中けいしゅう先生の門下生です。特殊法人改革に一番最初に手を挙げたのが、けいしゅうさんでした。15年の9月に県知事に就任して、翌年4月には埼玉県の天下りは廃止しました。26の外郭団体がありましたが天下りは1人もいません。国会(衆議院議員当時)での田中先生の教え通り、ちゃんとやったのです。



埼玉県 知事
上田 清司 氏
(21日、瀬谷公会堂)

田中けいしゅう
前衆議院議員
改革へ
チャレンジ



国民の暮らしを守るために

1人、月額2万6千円の子ども手当ての実現。
後期高齢者医療制度の廃止。年金の充実。
税金のムダづかいを徹底的にやめさせる。